

「環境教育」としてのアサガオ調査

アサガオを育てて観察するだけ。

■ 大気環境問題入り口としてのわかりやすさ

- ・ 化学物質の影響が簡単に実感できる。
- ・ 誰でも体験出来る(子供から大人まで)。
- ・ 結果のインパクトが大きい。
- ・ 身近な 大気汚染から地球環境問題まで、環境問題の総合的展開が可能な材料。
- ・ 被害分布が把握できる(公的機関の責務)。

従来、大気汚染に関する参加型の環境調査としては、NO₂の簡易測定、酸性雨の測定などがある。本調査はアサガオを育てて、観察するだけで分析機器は不要。